

- ◆スタートアップ支援事業 (5万円×4団体)
活動を開始して2年以内の団体対象
- ◆パワーアップ支援事業 (10万円×3団体)
活動を開始して2年以上が経過した団体対象
- ◆締切 2017年11月17日(金) 消印有効
- ◆詳しくは <http://www.wnc.jp/ka/> へ

県内 NPO 法人の経済規模、65 億円に

わかやま NPO センターが毎年夏に調査している、NPO 法人の経済規模の調査。このほど今年版がまとまり、昨年度の県内 NPO 法人の経済規模は約 65 億 7000 万円に達し、昨年度比 11.8% 増、県内の海面養殖業生産額 (約 67 億円) に迫る勢いとなっていることがわかりました。

1,000 万円以上の収入を得る団体の割合がやや伸びている一方、半数を超える団体が 500 万円未満となっており、二極化が一層進んでいる実態も浮き彫りになりました。

県内 NPO 法人
毎年二桁成長!!

わかやま NPO センターでは、5 年前から左記の方法で、NPO 法人の経済規模を継続調査しています。過去 5 年間の推移をみてみますと(下図)、5 年前は 37.5 億円だったものが、毎年 10% 前後伸びて、今年の調査では 65.7 億円となっています。

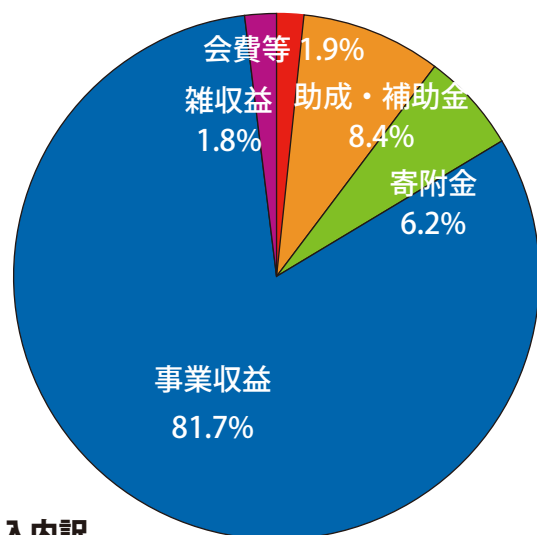
平均収入は 1730 万円ですが、収入が極端に大きい団体が平均を引き上げており、総数のちょうど半分順位の「中央値」は 137.3 万円と なっています。昨年と比較すると、1000 万円以上の収入がある団体の割合が 29.2% から 31.7% とやや増えており、多くの団体が堅調に経営できていることがうかがえます。

●調査の方法

今年 8 月 24 日の時点で公開されている、和歌山県認証の各 NPO 法人の事業報告書のなかから、直前に終了した事業年度の活動計算書(収支計算書)を確認。①会費等、②助成金・補助金等、③寄附金等、④事業収益、⑤雑収益ごとに合計額を記録し、単純合計して求めました。

法人の計算書をベースに記録しているため、例えば「本来は事業収益にあげるべき収入が補助金として計上されている」ような場合も計算書のとおり記録しており、100%の信頼性は担保できないことにご注意下さい。

和歌山県内の NPO 法人の収入内訳 (2017 年度版)



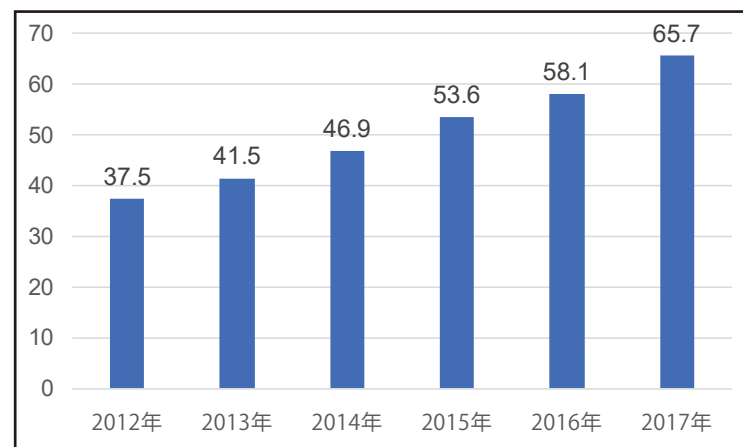
■会費収入内訳

会費収入合計 127,042 千円 (平均額 336 千円)
会費収入を得ているのは 225 法人 (全体の 58%)
うち 100 万円以上の会費を得ている団体は 23 法人 (5.9%) でこの 23 法人の会費収入総額は 96,720 千円 (会費合計の 76.1%)

■寄附金収入内訳

寄附金収入合計 407,656 千円 (平均額 1,050 千円)
寄附金収入を得ているのは 151 法人 (全体の 38.9%)
うち 100 万円以上の寄附金を得ている団体は 35 法人 (9.0%) でこの 35 法人の寄附金収入総額は 386,864 千円 (寄附金合計の 94.9%)

過去 5 年間の県内 NPO 法人の経済規模推移 (億円)



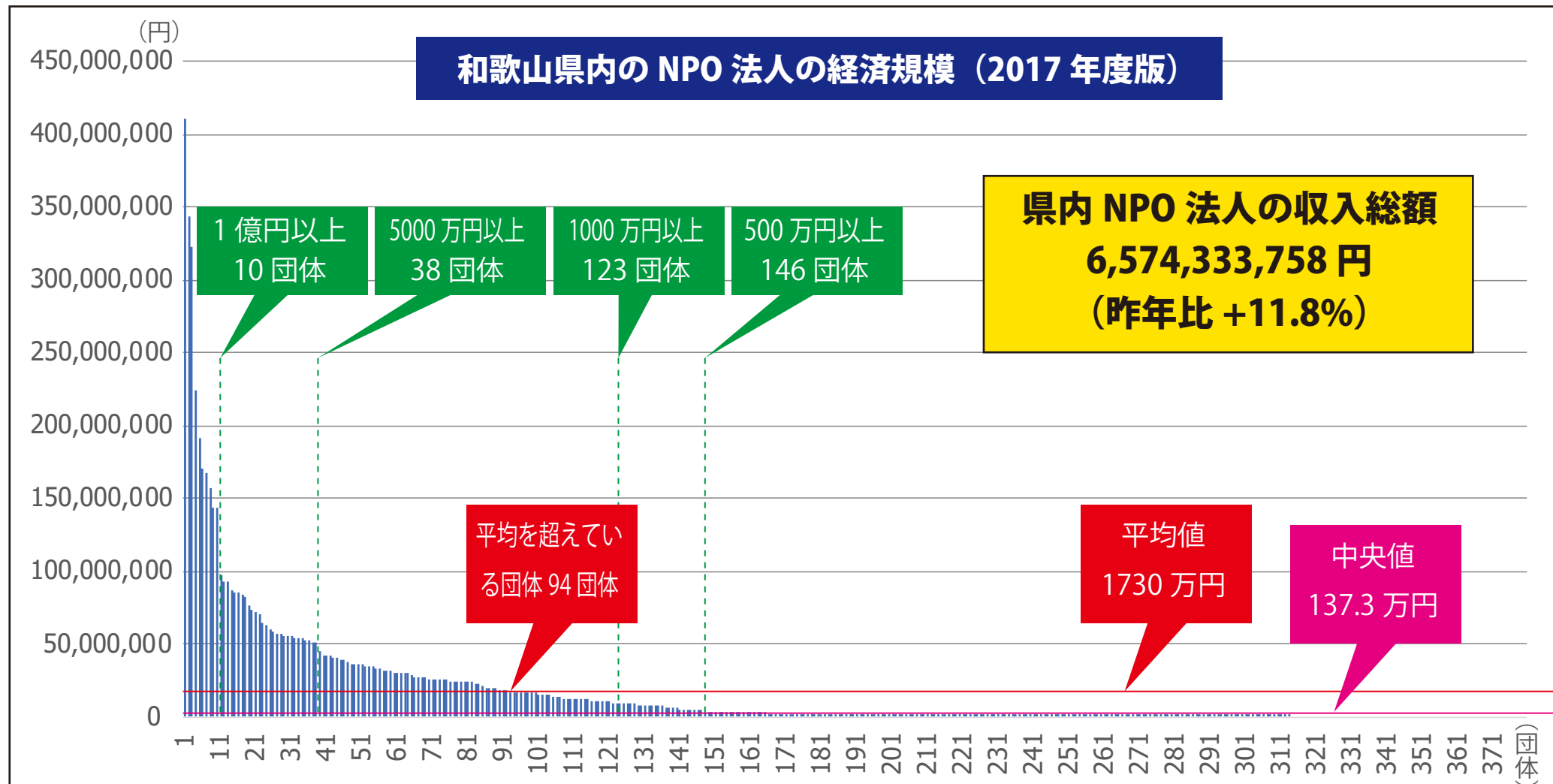
NPO 法人の場合、ボランティアベースで活動している団体も多いため、収入の多少がただちに法人の運営の評価には結びつきません。しかしながら団体総数の約 4 割が収入 100 万円以下で活発な活動が困難になっ

ているとみられ、なかでも全体の約 2 割は、収入がゼロで実質的に活動休止状態にあると思われる。収入が多い上位 100 団体の内訳をみますと、6 割強が介護保険や障害福祉サービス事業をおこなっている。また最近では「総合型地域スポーツクラ

また、県内の NPO 法人が昨年度得た寄附金収入の合計は約 4 億円にのぼります。なお、寄附金を得ている団体は全体の 4 割弱にのぼり、このうち 100 万円以上の寄附を集めている団体は 35 法人。この 35 法人が集めている寄附金の合計は 3 億 8 千万円強、寄附金総額の実に 95% にのぼります。寄附金を積極的に集めている団体は、このように多くの寄附金が届いていることがわかります。

「とよばれる、地域を拠点に様々なスポーツ教室を展開する団体の収入が増傾向にあり、こうした団体の成長が NPO 法人全体の経済規模の増加に寄与しているようです。」
会費や寄附金の収入の動向
NPO 法人は正会員(総会で議決権を有する方)を 10 名以上有することが義務づけられています。また会員からの会費を設定している団体が多いにも関わらず、実際に会費収入がある団体は全体の 6 割弱。活動休止状態の団体を差し引いても 2 割強の団体が会費収入を得ていないこととなります。なかには会費を設定していない NPO 法人もありますが、会費収入がない団体がここまで多いのは予想以上でした。

和歌山県内の NPO 法人の経済規模 (2017 年度版)



みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

- 和歌山県立文書館歴史講座
「1 平方キロの場所の歴史から分かること」として、切目川河口付近の江戸以降の歴史を読み解きます。
日時 10 月 24 日 (火) 13:30 ~ 15:00
場所 きのくに志学館
参加費 無料
定員 90 名 (当日先着順)
問い合わせ 和歌山県立文書館 (073-436-9540)
- 和歌山夜市
今年も台湾夜市が七曲市場にやってきます!
日程 10 月 28 日 (土) 16:00 ~ 21:00、29 日 (日) 11:00 ~ 18:00
場所 和歌山市七曲市場
参加費 無料
内容 飲食・物販ブースが多数出店します。ボランティアも募集中。
主催・問い合わせ 和歌山日台交流協会 (<https://www.facebook.com/wakayamataiwan/>)
- 早朝ヨガ
朝一番のお目覚めすっきりヨガを楽しみませんか。
日程 10 月 29 日 (日) 6:30 ~ 7:15
場所 和歌山ビッグ愛北側芝生広場
講師 辻須美代さん
参加費 1,000 円 (生姜とハーブの麦茶つき)
定員 25 名 (申し込み必要)
問い合わせ・申込み 和歌山県スポーツ振興財団 (073-435-5200・和歌山ビッグ愛)
- 空き家活用・適正管理セミナー、相談会
一昨年施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」において、所有者等に空き家の適正管理に関する努力義務が課せられています。空き家放置のリスクのほか空き家管理・流通方法についてのセミナーです。
日程 10 月 28 日 (土) 13:30 ~ 16:30
場所 和歌山市中央コミュニティセンター
参加費 無料
定員 100 名 (申込先着順、締め切り 10 月 25 日)
問い合わせ・申込み 和歌山県庁建築住宅課 (電話 073-441-3184、FAX 073-428-2038、メール e0808002@pref.wakayama.lg.jp)

このほかの情報もたくさん掲載!
「わかやまイベントボード」
URL <http://eventboard.shiminjuku.jp/>